

資料提供	
平成25年12月18日	
担当課 (担当者)	東部福祉保健事務所 (鳥取保健所) 健康支援課(山本・織奥)
電話	0857 - 22 - 5694

### 施設における感染性胃腸炎の集団発生

#### 1 経緯

12月18日(水)に社会福祉法人鳥取福祉会のぞみ保育園から東部福祉保健事務所に「園児に嘔吐、下痢の症状が発生しており、有症状者からノロウイルスが確認されている。」との報告があった。

#### 2 患者の発生状況(12月18日(水)正午現在)

区分	人数	患者数	現有症状者数
園児	153名	16名	11名
職員	34名	1名	1名

施設名:社会福祉法人鳥取福祉会のぞみ保育園

代表者名:園長 やまもと 山本 かつみ 克宝

所在地:鳥取市数津94-8

主な症状:嘔吐、下痢

発症日:12月16日

**患者のプライバシー保護の観点から、当該施設への取材には御配慮ください。**

#### 3 今後の対応

- (1)施設及び家庭での二次感染防止対策の徹底の指導
- (2)園児及び職員の健康調査の継続

##### < 感染性胃腸炎(5類感染症) >

感染性胃腸炎とは、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢などの胃腸症状を主とする感染症です。

原因としては、細菌性のものとウイルス性のものがあり、ウイルス性のもののうち、ノロウイルス及びロタウイルスが代表的なものです。

鳥取県感染症流行情報第49週(12月2日～12月8日)によると、東部地区で流行、西部地区でやや流行、中部地区で散発の状況です。

##### < 各施設における予防対策 >

下痢、嘔吐、腹痛などの症状があった場合は、早めに医療機関を受診すること。

施設利用者等に用便後、調理前後、食事前の手洗いの励行を徹底すること。

下痢便や嘔吐物の処理をする場合は、使い捨て手袋を使用するとともに、手洗い、十分な消毒を行うこと。

有症者は、シャワー浴に限定すること。

手すり、ドアノブ、汚染衣服等の消毒を行うこと。

施設内で予防対策を確認し、正しい知識を普及すること。